



「車イスの贈呈式が行われました」【詳しくは7ページ】

福祉や介護に関するご相談は社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせ下さい。
社会福祉法人御浜町社会福祉協議会 TEL2-3813

つながるって

あつたかい



今回の特集は、長年にわたり御浜町で活躍されている3名のボランティアの方に、活動への思いを伺いましたので紹介します。

わたしの元気の源！

畑中 美智子さん

今年の8月で85歳を迎える畑中美智子さん。阿田和地区の「ふれあい配食サービス」でのお弁当作りや、「浜街道おもう会」では阿田和の国道沿い



の花壇のお手入れを、4か月児健診ではブックスタートとして絵本の紹介を行うなど、様々な活動に取り組みされました。ふれあい配食サービス、浜街道おもう会においては初期メンバーであり、その活動は20年以上になります。



また、ボランティア活動をしてよかったことを伺うと「あつたかい」飯を届けてくれてうれしいよといった言葉や、スパーなどで見かけたら声を掛け合うようなつながりができたことが、活動していてよかったなと思うことです。」と教えて下さいました。

活動を長く続けていくコツについて、「始めた時は、こんなに長く続けていくとは思っていませんでした。いろいろな人と関わっていくうちに気づいたら長く続けていたという感じです。これが、私にとって元気の源なんだと思います」と笑顔で話す畑中さん。

人の役に立つことがしたい

中山 豊さん

現在、80歳の中山豊さん。家具固定ボランティアや阿田和海岸の清掃や草刈りを行う「阿田和草刈り隊」のメンバーとして活動するだけでなく、交通安全協会阿田和支部として、紀南病院下の踏切付近で子どもたちの通学の見守りなど、様々な活動に取り組みてきました。

ボランティア活動のきっかけについて、「家具固定ボランティアは、阪神大震

災の被害状況から家具固定の必要性を感じ、個人で仕事として家具固定を始めたが、人の弱みに付け込むような仕事はよくないと、やめようか悩んでいました。そんな時、社協から家具固定ボランティアの立ち上げの相談があり活動がスタートしました。阿田和草刈り隊は、観光客や帰省客、ウォーキングを楽しむ方にきれいな海岸で過ごしてもらいたいという思いから活動が始まりました」とお話して下さいました。



また、「子どもたちの通学の見守りをはじめ、様々な活動に取り組んできたのは、若い頃いろんな人に迷惑をかけてきたので、将来は人の役に立つことがしたいという思いがあったからなんです。」と熱く語って下さいました。



子どもたちが大好き

門 みち子さん

現在92歳の門みち子さんは、下市木地区のふれあい配食サービスや保育

士として働いていた経験をいかし、月に一度開催されている「だるまランド」など、様々な活動に取り組まれてきました。

毎年、だるまランドで腹話術を披露している門さん。人形は保育所で働いている時に作ったそうで、今も大切にされています。



だるまランドについて、「参加者の皆さんはとてもいい方ばかりです。おじいちゃん、おばあちゃん、親子がふれ合

える場所で、子どもたちの元気な姿を見ているだけで楽しい。私は、子どもから一生離れられないだろうなと思います。」と笑顔で話す門さん。



また、もともと編み物や縫物が趣味で、アイディアをいかし様々な製作を行ってきました。「こいのぼりや風車、クリスマスの帽子など、いろいろなものを作りました。作っているうちにアイディアが浮かんでくるんです。私は、特別なことは何もできないけれど、自分の好きなことや経験をいかしながら、楽しく過ごしています」と生き生きとした表情でお話して下さいました。

ボランティア コーナー



ボランティア

活動報告

花壇のお手入れをしています

ボランティアグループ「浜街道おも
う会」は年に2回、阿田和の国道沿い
にある花壇の花の植え替えや、水やり
等のお手入れを行っています。

今回植えた「日日草」と「ジニア」の
花が色鮮やかに咲き、浜街道を彩つて
くれるのが楽しみです。



「浜街道おもう会」では、一緒に花
壇のお手入れをしていただける方を随
時募集しています。花や地域づくりに
興味のある方は下記連絡先までご連
絡下さい。

ふれあいサロンで

そば打ちを披露しました

そば打ち同好会のメンバーが、町内
のふれあいサロンに出向き、手際よくそ
ば打ちを披露しました。

ふれあいサロンの参加者の皆さんに
も生地をのべしたり、包丁で細く切る
といった本格的なそば打ちを体験して
いただき、打ちたてのおそばを一緒に
味わうなど交流を深めました。



災害ボラコ訓練を 行っています

町内で災害が発生し、災害ボラン
ティアセンターが立ち上がった際に、ス
ムーズにボランティアの受け入れがで
きるよう、毎月災害ボランティアコー
ディネーター（ボラコ）との訓練を行っ
ています。

6月は、受付を終えたボランティアへ
活動内容や注意事項を説明し、活動
場所へ送り出す「オリエンテーション」の
訓練を行いました。

8月の訓練は、8月20日（木）19時
から町福祉健康センターで行います。
「どんな訓練をしているか気になる」「ま
ずは見えてみたい」という方は、見学から
でも構いません。どなたでもご参加い
ただけますので、興味のある方は下記
連絡先までご連絡下さい。



ボランティアセンター からのお知らせ

暑さが厳しい季節となりました。ボ
ランティア活動はもちろん、日常の作
業や外出の際にも、熱中症には十分ご
注意下さい。

熱中症は、重症化すると命に関わる
危険があります。こまめな水分・塩分
補給を心がけるとともに、適度に休憩
を取ることが大切です。「少しおかしい
な」と感じたなら無理をせず、涼しい場
所で体を休めるなど体調を最優先に、
安全に活動できるよう心がけましょう。



【お申込み・お問合せ先】

☆TEL (2)3813

☆FAX (2)3812

☆E-mail

volunteer@mihama-fukushi.com

詳しい情報は社協の
ホームページをご覧ください！

御浜社協

検索

御浜杜協 - 掲示板 -



手話教室のお知らせ

多くの方が手話にふれることで、障がい者に対する理解を深めていただくことを目的に手話教室を開催します。

【日時】

①8月4日(火)

②8月5日(水)

どちらも14時～15時30分



【場所】

①町福祉健康センター

②阿田和公民館

※どちらか1日の参加も可能です。

【講師】

手話サークル「オレンジ」

【申込み】

8月3日(月)までに杜協へお申込み下さい。当日の参加も可能です。

○御浜町社会福祉協議会

TEL 2-3813

多世代交流事業

小学生と交流のお知らせ

夏休みパークとして夏休み期間中に小学生を対象としたイベントを実施しています。左記の期間で、子どもたちと一緒にお弁当を食べながら交流する参加者を募集します。

【日時】

8月24日(月)～8月31日(月)
11時～13時

【内容】

・子どもたちとの交流・見守り
・一緒にお弁当を食べる など

【場所】

町福祉健康センター ロビー

【参加費】

無料

※お弁当はこちらで用意します。

【申込み】

8月7日(金)までに杜協へお申込み下さい。

○御浜町社会福祉協議会

TEL 2-3813

「めっちゃええやん！」

「コンテスト」のお知らせ

熊野市、御浜町、紀宝町の3つの社会福祉協議会では、高齢者や障がい者の福祉の現場で取り組まれている

「めっちゃええやん！」と考える実践をコンテスト形式で発表する「めっちゃええやん！コンテスト」を開催します。

今年は、三重大学の学生と近隣市町の高校生が福祉事業所を訪問し学生ならではの視点で見つけた「めっちゃええやん！」を発表します。ぜひご参加下さい。

【日時】

8月30日(日) 13時～

【内容】

大学生×高校生によるプレゼン

【場所】

熊野市文化交流センター

【申込み】

8月19日(水)までに杜協へお申込み下さい。(※要申込)

○御浜町社会福祉協議会

TEL 2-3813



杜協会費のお願い

杜協では、「だれもが安心して暮らせる福祉のまち」を目指し、同じ地域で暮らす人々がお互い支え合うことを目的として会員制度をとっております。御浜町社会福祉協議会の趣旨をご理解・賛同していただける方を会員として募集しますので、一人でも多くの方のご加入をお願いいたします。

また、会員宅には7月から8月にかけて職員等がご訪問させていただくか、文書を送付させていただきましますので、よろしく願います。

【年会費】

◆一般会員(一口)

一、〇〇〇円

◆法人会員(一口)

三、〇〇〇円

会費の納付は、クレジットカードや楽天ペイなどで行うこともできます。詳しくは、折込みの会報をご覧ください。杜協事務局までお問合せ下さい。





車イスの贈呈式が行われました

6/
10

6月10日(水)熊野青藍高等学校紀南校舎JRC部から社協へ、車イスを寄贈していただきました。

この車イスは、JRC部の皆さんがアルミ缶収集を行い、その収益の一部を福祉に役立ててほしいと購入していただいたものです。大切に使用させていただきます。



フレンドの会 宇宙について学びました

6/
11

6月11日(木)フレンドの会を開催し、串本町にある「宇宙ふれあいホールSora-Miru」へ遠足に出かけました。

宇宙やロケットに関する展示物が多数あり、職員の方から説明を受けたメンバーは学びを深めていました。



地域福祉座談会を開催しました

6/
17

6月17日(水)～19日(金)にかけて、各地区で「地域福祉座談会」を開催しました。

地域福祉座談会は、地域に対する皆さんの思いについて、直接声をお聞きすることができる大切な機会です。皆さんからいただいた声を大切に、これからの地域福祉活動につなげていきます。



みんなの暮らし応援 プロジェクトを開催しました

6/
23

地域の皆さんが気軽に立ち寄り、暮らしに関する相談や交流ができる場として、6月23日(火)～26日(金)「暮らし応援週間」を、7月4日(土)「暮らし応援デー」を開催しました。

「暮らし応援デー」では、新宮公証役場の三橋豊さんによるミニ講話や個別相談会のほか、生活必需品の配布、地域食堂のカレー、育児用品リユースなどを行いました。高齢者から子どもまで幅広い世代の皆さんにお越しいただき、たくさんの笑顔と交流でにぎわいました。



おはよう食堂 みんなで朝ご飯をいただきました

7/
1

7月1日(水)は町福祉健康センターで、7月7日(火)は阿田和にあるカフェ1go1笑で「おはよう食堂」を開催しました。

おにぎりとおみそ汁を囲みながら、世代を超えた交流が生まれ、会場にはたくさんの笑顔が広がりました。

また、歯科衛生士による歯磨きやお口の健康についての講話も熱心に聞いていました。



あたたかいご寄付 (6月9日分～7月7日分)

●匿名 1件

●畑根 良一 様 (多額)

故母 畑根 みき 様が生前お世話になり、ご供養と町福祉向上のために役立ててほしいと寄付していただきました。

●縁の会 代表 室谷 美代子 様 (多額)

5月31日(日)第2回縁の会チャリティーショー開催による利益の一部を、町福祉向上のために役立ててほしいと寄付していただきました。

皆さまから寄せられた善意は、貴重な財源のひとつとしてボランティア事業や地域内の支えあい事業など、御浜町の地域福祉事業推進のために活用させていただきます。



制服リユースのお知らせ

御浜町と社協では、「捨ててしまうのはもったいない」「まだ着られるから、誰かにつかってもらいたい」という声にこたえて、「制服リユースプロジェクト」を実施しています。物品の引き取り方法など、詳しくは社協(TEL:2-3813)までお問合せ下さい。

【受け取り対象物】

■御浜町内中学校の制服・ジャージ



【お願い】

洗濯またはクリーニング後の持参をお願いします。名前のタグ等は可能な限り取って下さい。



御浜町社会福祉協議会 8月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	1/8
	●まちかどチェアエクササイズ	●まちかどチェアエクササイズ ●サロン さざり会(尾呂志) ●手話sオレンジ活動日 ●手話教室① (町福祉健康センター)	●Vo すず ●手話教室② (阿田和公民館)	●サロン だるまランド ●ちびっこランドしはら (下市木公民館)	●サロン よつばの会(上地) ●バルーンアートで交流 (子育て支援室)	
9	10	11	12	13	14	15
	●まちかどチェアエクササイズ ●おひさま広場 「ママ医師による育児の おはなしかい」 (子育て支援室)	山の日				
16	17	18	19	20	21	22
	●まちかどチェアエクササイズ	●まちかどチェアエクササイズ ●サロン さざり会(尾呂志)	●サロン 萩の会(萩内団地)	●フレンドの会 ●災害ボラコ訓練	●サロン オレンジの会 (阿田和)	
23	24	25	26	27	28	29
	●まちかどチェアエクササイズ ●サロン ひよこの会(神木)	●まちかどチェアエクササイズ ●サロン えがお友の会 (志原)	●学生ボランティア講座 「みいまるクエスト」 (町福祉健康センター)	●サロン くすの木の家 (柿原・引作) ●Vo ブックスタート ●Vo おもちゃ修理	●サロン てまりの会(上市木)	
30	31	各種講座のお申込みや福祉に関するご相談など 電話・FAX・メールなどで どうぞお気軽にお問 合せ下さい。				☆毎週火・木曜日 「神木よりみち広場」
●めっちゃええやん！ コンテスト 学生部門 (熊野市文化交流センター)	●サロン うぐいすの会(山地)					